



記念撮影

伊豆の国市の観光に寄与

8月5日 JAF 静岡支部と観光振興に関する協定を締結

市と日本自動車連盟 (JAF) 静岡支部は、観光振興に関する協定を締結しました。

この協定により、市の観光情報を JAF の HP や情報誌などで紹介していただけるようになります。締結式で、森静岡支部事務所長は、「車での誘客を推進し、伊豆の国市の観光産業の活性化に協力していきたい」と語りました。

短い夏休みに、楽しい体験

8月11日 自然素材を使った、夏の工作教室!! 開催

大仁くぬぎ会館で、市内の小学生を対象に「自然素材を使った、夏の工作教室!!」を開催しました。講師を YAMANeko 楽舎の皆さんが務め、グルーガンや枝切りばさみなどの道具の使い方の説明を経て、木の実などの自然素材を使って、フォトフレームや森の動物たちをテーマとした作品を作りました。

子どもたちは、初めて使う道具に戸惑いながらも、工作を楽しんでいました。



工作の様子

葦山反射炉も「ジオサイト」に

8月18日 日本ジオパーク委員会が葦山反射炉の現地調査

2021年に予定されている伊豆半島ジオパークのユネスコ世界再審査に向けた事前審査として、日本ジオパーク委員会の審査員による、葦山反射炉の現地調査が行われました。葦山反射炉は、伊豆半島ジオパークサイトにおける「文化サイト」として位置づけられており、今回の現地調査の対象となりました。

当日は、市文化財課の職員が葦山反射炉とジオパークの関連性などについて説明しました。



市職員の説明を聞く日本ジオパーク委員会の審査員

「ほっこり」とストレス解消を

8月26日 市内小中学校へ多肉植物寄せ植え鉢の寄贈

伊豆の国市商工会女性部から多肉植物寄せ植え鉢の寄贈がありました。

この寄せ植え鉢は、市内の小中学校9校に1鉢ずつ寄贈され、代表校として葦山小学校で贈呈式が行われました。

寄贈にあたり商工会女性部の出席者は「コロナ禍でストレスが溜まっているであろう子どもたちに多肉植物を見てほっこりしてもらいたい」と語りました。



葦山小学校での贈呈式

令和2年度 伊豆の国市成人式

とき/令和3年1月10日(日)
10時開式(受付9時)

※第2部は中学校区別に実施
ところ/アクセスかつらぎ大ホール
第2部会場は次のとおりです。
長岡地区/アクセスかつらぎ大ホール

注意事項
①パソコンやスマートフォンをお持ちでない人は、10月15日から11月15日までの間に、生涯学習課にて電話での申込みを受け付けております。
②申込をせずに当日お越しになる人には、記念品を用意できない場合があります。
③収集した個人情報、記念写真の送付などに使います。
④開催内容が変更になる場合があります。

生涯学習課
〒410-2292
伊豆の国市長岡346-1
TEL 055(948)1461
FAX 055(948)1470

【10月1日時点で市内在住者】
10月中旬頃に生涯学習課からご案内はがきを送付します。11月15日までに、はがきに記載されているQRコードまたはURLより、サイトにアクセスし、必要事項を人力の上送信してください。

【10月1日時点で市外在住者】
10月15日～11月15日までの間に、市HPの成人式のページにある申請フォームからお申込みください。

申込み方法/住所により方法が異なります。

広く社会に役立てられています

令和2年度 宝くじ助成金

地域づくり推進課
☎ 055-948-1412

(一財)自治総合センターが実施する宝くじ助成金で、白山堂公民館の空調設備を整備しました。

新斎場の愛称決定! なぎ もり 伊豆の国市斎場 柳の杜

応募者/土屋桂子さん(神島在住)

公共施設整備推進課
☎ 055-948-1451

新斎場の愛称を募集したところ、99点の作品があつまり、その中から、歴史や自然といった、伊豆の国らしさを深く感じさせる、「柳の杜」を愛称とすることに決定いたしました。たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

愛称に込められた意味(応募用紙より)
柳木は伊豆の国市の市木であること。柳木はマキ科の中でも美しい木と言われている。伊豆の国市で歴史上有名な源頼朝と政子の縁結びの木であり、故人を中心に家族、親族一同集まり、最後のお別れをするのにふさわしい、愛称と思いました。